

文部科学省主催「学校の働き方改革フォーラム」が開催されました😊

令和2年1月31日(金)に文部科学省主催の「学校の働き方改革フォーラム～優良事例大集合! 広げよう実践の輪!～」が東京都で開催されました。本フォーラムでは、全国の学校や教育委員会の事例が多く紹介されました。

今回は、本フォーラムで紹介のあった学校の実例や文部科学省の実例集の中から、「環境改善」の視点による取組を紹介します。



1 毎日のクリーンタイムで整理整頓を習慣化!😊

退勤時刻の5分前に音楽を流し、先生方で一斉に机上やその周辺を整理整頓する時間を設ける取組です。後回しになりがちな机上の片付けや書類の整理整頓が日々の習慣となります。(群馬県富岡市立富岡小学校)



資料を探す時間が減り、業務がはかどります!!



2 働きやすい職員室へ😊

職員室の机や書棚、プリンターなどの配置換えを行い職員の動線をスムーズにする取組です。また、電源コードやLANケーブルなどで使用していないものは撤去、さらに、机上にはノートパソコン以外置かないことを原則とする取組を進めています。(群馬県富岡市立富岡小学校)



お互いの顔や業務の様子がよく見えるようになりました。



3 コミュニケーションの向上に向けて😊



職員同士がお互いの思いを知り、語り合うことで新しいアイデアを生み出すことができる職員室となるよう事務職員が中心となり、机配置を変更しました。中央にはコミュニケーションスペースも設けたりしています。(神奈川県横浜市立富士見台小学校)



お互いの思いを知り、語り合いやすい環境にすることを狙っています。

4 校務分掌などのファイルを一か所にまとめて、いつでも 誰でも😊

職員室後方の棚を整理し、今までバラバラに置かれていた校務分掌などのファイルを一括して管理する取組です。上段には前年度、下段には今年度のファイルと同じ順序で配置しています。(群馬県富岡市立富岡小学校)



わかりやすく、いつでも誰でも見ることができるので、とても助かっています。



5 消耗品も一か所にまとめて見える化！在庫管理も容易に😊

消耗品の置き場所やディスプレイを工夫し、探す時間や手間を解消しました。(茨城県龍ヶ崎市立城ノ内中学校)



在庫管理も容易になり、教員にとっても事務職員にとっても Win-Win な取組なんです。



「教職員の業務改善に関する意識調査」にご協力ありがとうございました😊

先月、市立学校(園)でフルタイム勤務の教職員に対して「教職員の業務改善に関する意識調査」を昨年に引き続き実施し、700名を超える多くの教職員の皆様からご回答いただきました。お忙しい中ご協力ありがとうございました。いただいたご意見を参考にして、今後も働き方改革の取組を進めていきます。今回からインターネットを活用した調査とし、校務支援システム C4th の連絡掲示板で告知するなど、教育委員会も ICT の活用を試みました。



なお、アンケートの結果は、今後本通信でも紹介していきます。

🔄🔄🔄 次年度に向けて…😊

学校の環境改善の取組は、例えば、今回ご紹介した整理整頓などの地道な小さな取組ですが、1つ1つの取組を積み重ねることにより、作業効率が少しずつ上がるなど大きな成果につながります。

今回ご紹介した取組事例には、「自校ですでにやっているよ!」というものもあるかもしれませんが、「この取組面白いな。」「ぜひやってみたいな。」と思っただけの取組がありましたら、ぜひ参考としていただきたいと思います。フォーラムの内容や取組事例集は文部科学省ホームページに掲載されています。ぜひご覧ください。

学校の環境改善の取組は、個人や分掌・学年団などでも取り組めるもの、学校全体で取り組んだ方がよいものなど様々ですが、すぐにできそうなところから、始めてみませんか。

「教職員の業務改善のための取組」は[市ホームページ](#)からご覧いただけます😊

このほか、「こういう情報がほしい」などのご要望がありましたら、教育政策課にお知らせください。